

科目名	日本の文学	
担当者	嶋田 直哉 / SHIMADA, Naoya	
科目情報	教養科目1群 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	日本近代文学史における名作を鑑賞する。作家の略歴を解説し、実際に作品を読む。
	到達目標	近代文学の代表作品を知り、実際に読むことで文学的教養を身につける。
授業計画	(1) ガイダンス 読書の意味を考える (2) 「文学」のジャンルとスタイル (3) 樋口一葉の生涯 (4) 樋口一葉「たけくらべ」を読む (5) 夏目漱石の生涯 (6) 夏目漱石「坊っちゃん」を読む (7) 芥川龍之介の生涯 (8) 芥川龍之介の「羅生門」他を読む (9) 島崎藤村の生涯（自然主義について） (10) 島崎藤村「千曲川のスケッチ」を読む (11) 志賀直哉の生涯（白樺派について） (12) 志賀直哉「清兵衛と瓢箪」他を読む (13) 太宰治の生涯（無頼派について） (14) 太宰治「富嶽百景」を読む (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> 指定された作品は文庫本で事前に用意すること。 意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	各授業終了時にコメントを記入し、提出。
使用教材・参考文献	【教】 指定された文庫本。その他、プリントを配布する。 【参】 授業中に適宜指示する。	
成績評価方法と基準	〈基準〉 文学に対する理解、関心が深められれば合格とする。 〈方法〉 学期末レポート60%、受講態度30%、授業終了時のコメント10% ただしそれぞれ合格点を満たしていること。	
備考	教員が指示する『読書』課題の遂行を、受講生の成績評価に加味、あるいは成績評価を受けるための前提とする。詳細は、初回の授業で説明する。	